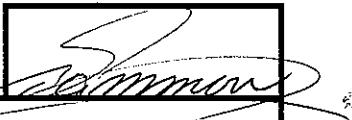


デイリーレポート

船長署名



船名	大島丸		情報発信日時	2024 年 5 月 17 日 12 時 00 分			
現在位置	航海中	12 時 00 分	概位		劔埼南方		
		<Lat. 35 - 2.7 N/S Long. 139 - 40.8 E/W>					
	停泊中	時 分	概位				
		<Lat. - N/S Long. - E/W>					
	錨泊中	時 分	概位		沖		
		<Lat. - N/S Long. - E/W>					
操業中	時 分	概位		沖			
	<Lat. - N/S Long. - E/W>						
観測中	時 分	概位		沖			
	<Lat. - N/S Long. - E/W>						
本船状況 気象海象	針路： 212 度		船速： 11.8 kt		天候： bc		
	風向： SW		風速： 5.0 m/s		視界： 7 浬		
	波高： 2.0 m		風浪階級： 3		うねり階級： 3		
乗船者 状況	乗組員	現在員： 19 名	健康状態： 良好 不良				
		摘要：					
	生徒	現在員： 15 名	健康状態： 良好 不良				
		摘要：					
	指導教官	現在員： 3 名	健康状態： 良好 不良				
		摘要：					
	支援員	現在員： 1 名	健康状態： 良好 不良				
		摘要：					
○本船動静							
5月16日18時05分 横須賀港第4区投錨							
5月17日10時05分 横須賀港第4区抜錨							
天候の回復が見込まれることから、生物調査実習海域である鳥島へ向け発航しました。							
鳥島到着予定：05月18日13時00分							
○避航・避難理由							
Nil							
【学校側コメント】							
昨日は、18時05分に横須賀港の八景島シーパラダイス沖にて錨泊しました。錨を入れる頃は、風速15m/s。生徒はコンパスデッキで錨泊方法を見学しました。風の強さに驚いたり、海中に入れる錨鎖の繰り出し数を数えてみたり、漠然と見学するのではなく何かしらの得ようと観察しながらの錨泊方法見学でした。							
また昨日は、初めて機関室当直を行いました。時間帯や人数の関係もあり、半数の生徒が当直を行いました。感想文には、「エンジンが船の心臓部で、色々な種類の機器があり、主機と発電機の違い、機器を保守管理するためには細やかな道具があることを知った。貴重な時間でした。」と綴られていました。							
本日も残り半数の生徒が当直を行います。昨日の時間帯は、まだ時化てなく船酔い者もいない機関室当直でしたが、本日の沖合は昨日ほどではありませんが、若干の波浪が残っています。機関室は船体中央部、しかも重心近くにあるから、君たちが思っているほど揺れないよ。と、少しでも前向きな気持ちを持って当直を行って欲しいと思っています。船酔いに負けても自分自身の弱さには決して負けるな！送り出す言葉です。							